第１学年　英語科　学習の指針（シラバス）

１．学習の目的（教科の目標）

（1）はっきりと話されれば，日常的な話題について，必要な情報を聞き取ることができるようになる。
（2）日常的な話題について，簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができるようになる。
（3）関心のある事柄について，簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができるようになる。
（4）関心のある事柄や体験したことなどについて，簡単な語句や文を用いて話すことができるようになる。
（5）関心のある事柄や体験したことなどについて，簡単な語句や文を用いて正確に書くことができるようになる。

２．学習計画

学期	学習内容	学習のねらい
1学期	Unit 0 Welcome to Junior High School	●小学校で習った英語表現の意味・用法，アルファベットの名前と音や，大文字・小文字について理解し，あいさつや好きなものなどを伝え合ったり，声にだして読んだりする。
	Unit 1 New School, New Friends	●be 動詞と一般動詞，助動詞 can を用いた文の形・意味・用法を理解し，名前や出身地, 好きなものやできることなどについてコミュニケーションを行う技能を身につける。
	Unit 2 Our New Teacher	●This [That, He, She] is ….，疑問詞 what や who, how を用いた文の形・意味・用法を理解し、]身近な人やもの，普段の行動などについてコミュニケーションを行う。
	Grammar for Communication 1	●be 動詞と一般動詞を用いた文の形・意味・用法を理解し，自分や相手，身近なものについて，伝える技能を身につける。
	Unit 3 Club Activities	●疑問詞 where や when，I want to ….，How many …? を用いた文の形・意味・用法を理解し，場所や日時や持ち物，希望や夢について，コミュニケーションを行う技能を身につける。
	Grammar for Communication 2	●名詞の形・意味・用法，]ものの数などに合わせて，名詞を正しい形で用いる技能を身につける。
	Unit 4 Friends in New Zealand	●命令文や〈What＋名詞 …?〉の文の形・意味・用法を理解し，相手に対する指示や助言，時刻や相手が好きなものについて，コミュニケーションを行う技能を身につける。
	Grammar for Communication 3	●疑問詞を用いた文の形・意味・用法を理解し，]たずねたい内容に応じて，正しく使い分ける技能を身につけている。
	Unit 5 A Japanese Summer Festival	●前置詞，like [enjoy] …ing，be good at …ing，動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解し，ものの場所や自分が好きなこと，体験したことなどについて，コミュニケーションを行う技能を身につける。
	Stage Activity 1 “All about Me” Poster	●Unit 5 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解し，自分が好きなことについて，読んだ内容を参考に情報を整理したり，つながりのある文章を書いたりする技能を身につける。
2学期	Unit 6 A Speech about My Brother	●三人称単数現在形の文の形・意味・用法を理解し，家族や身近な人について，理解したり伝えたりする技能を身につける。
	Grammar for Communication 4	●家族や身近な人について，その人がしていることや好きなものを，三人称単数現在形を用いて表現する技能を身につける。
	Unit 7	●代名詞や疑問詞 which，whose を用いた文の形・意味・用法を理解し，人やもの

	Foreign Artists in Japan Grammar for Communication 5 Unit 8 A Surprise Party Grammar for Communication 6 Unit 9 Think Globally, Act Locally Stage Activity 2 My Hero	について話される内容を聞き取ったり，やり取りをしたりする技能を身につける。 ●代名詞の形・意味・用法を理解し，]人やものについて話題を展開する際に，適切な代名詞を使い分ける技能を身につける。 ●現在進行形を用いた文や感嘆文の形・意味・用法を理解し，人が今していることや，感動や驚きの気持ちを伝え合ったりする技能を身につける。 ●現在進行形を用いた文の形・意味・用法を理解し，]現在の動作や状況について伝える技能を身につける。 ●不定詞（名詞的用法）や〈look＋形容詞〉を用いた文の形・意味・用法を理解し，したいことやする必要のあること，人やものの様子についての話し手の視覚的な判断について，理解したり伝えたりする技能を身につける。 ●Unit 9 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解し，]好きな有名人について，どんな人かを理解したり，有名人についてたずねたり説明したりする技能を身につける。
3学期	Unit 10 Winter Vacation Unit 11 This Year's Memories Grammar for Communication 7 Stage Activity 3 My Favorite Event This Year	●一般動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解し，過去にしたことについて，理解したり伝えたりする技能を身につける。 ●be 動詞の過去形や There is [are] ～、過去進行形を用いた文の形・意味・用法を理解し，過去の状態や気持ち，過去のある時点にしていたことについて理解したり伝えたりする技能を身につける。 ●過去形と過去進行形を用いた文の形・意味・用法を理解し，過去の出来事や状態，過去にしたことやしていたことを伝える技能を身につける。 ●Unit 11 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解し，思い出に残った学校行事について，発表する技能を身につける。

３．評　価

観　　点	評 価 の 内 容	評 価 の 方 法
知識・技能	英語の特徴やきまりに関する事項を理解する力，事実や自分の考え，気持ちなどを表現したり伝え合ったりする技能を評価します。	定期テスト・単元テスト・ワークシート・パフォーマンステスト・ハッピーテストなどで評価します。
思考・判断・表現	事実や自分の考え，気持ちなどを表現したり伝え合ったりする力，必要な情報や概要、要点をとらえる力を評価します。	定期テスト・単元テスト・パフォーマンステストなどで評価します。
主体的に学習に取り組む態度	粘り強く英語に取り組む姿勢と，自己分析して学習を調整しようとしている姿勢を評価します。	定期テスト・単元テスト，ポイントカード，ノートやワーク，授業の振り返り，観察法などで評価します。

上記に示した３つの観点から総合的に評価し，成績とする。

４．学力向上のためのアドバイス

まずは授業に真剣に取り組み，その時間の中で理解できるようにしていきましょう。また，間違いを恐れず，発表したり，教科書やワークの QR コードを使用して正しい発音を確認しながら，意欲的に声を出して発音練習をしたりしましょう。先生の話や友だちの発表を集中して聞き，しっかり課題に取り組むようにしましょう。毎日のアップル

タイムやハッピーテストを復習に活用したり，単語練習やワークの反復練習をしたりするなど，自分の取り組むべきことを見つけ，家庭学習習慣を身につけて，継続して計画的に学習に取り組むことが必要です。分からないことは，いつでも教科担当の先生に相談してください。